

# 授業研究会 ～外部講師をお迎えして～



AIによるイメージです



学校運営で一番重要になってくるのは授業です。先生たちはいかに良い授業を組み立てるか、日夜知恵を絞っています。

授業に完璧はありません。どこかに改善点はあるものです。本校では定期的に大学の先生をお招きして、授業改善のアドバイスをいただいています。

この日は職能開発科の職業に関する専門教科から清掃について、普通科重度重複学級の生活単元学習（行事の振り返り）と情報の授業を見ていただきました。



重度・重複学級の生徒にとって、行事を思い出して「楽しかったな」「頑張ったな」と感じることはとても重要です。そのために先生たちは各生徒の頑張りについての情報をたくさん持っていて、それを伝えることが大切になります。

普通科3年の社会学習類型の情報の授業です。PCは言われた通りに操作することはできても、自分の力になっていないことが間々あります。それを防ぐために、自分の実習先までの行程という身近かつ切実な課題で授業を行っていました。





放課後には先生たちが集まって、来校していただいた先生方からレクチャーを受けます。生徒たちの力を伸ばすにはどのようなステップがあるのか、つまり要因はどこにあるのか。学ぶことはたくさんあります。



東京学芸大学の平田先生と池田先生は10年近く本校にお越しいただいています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。